

2025年度 金沢大学大学院教職実践研究科

# 実践研究フォーラム 2025

日時

令和8年 2月28日 土  
12:45～16:45 [受付]12:30～

方法

対面

場所

金沢大学  
人間社会第1講義棟

〒920-1192 金沢市角間町

全体会 …………… 第1講義棟101講義室  
ポスター発表・実践研究発表… 第1講義棟1～3階講義室



北鉄バス金沢駅兼六園口(東口)8番乗り場「金沢大学(角間)」行き乗車、「金沢大学(終点)」下車徒歩約3分(JR金沢駅から約40分)

参加費  
無料  
事前申込み必要

## プログラム

12:30	12:45	13:20	13:30	14:15	14:25	16:45
受付	ポスター発表	移動	全体会	移動	実践研究発表	

12:30～13:30

受付 (201講義室前)

12:45～13:20

ポスター発表 (1年次院生 15分×2)

13:30～14:15

全体会 (教職大学院10年間の歩み、教職大学院の取組)

14:25～16:45

(グループごとに終了)

実践研究発表 (2年次院生)

5つのグループに分かれて発表

- ・ラウンド1 (4名) 14:25～15:05
- ・ラウンド2 (5名) 15:15～15:55
- ・ラウンド3 (4名) 16:05～16:45

写真提供：石川県観光連盟

【主催】金沢大学大学院教職実践研究科 (教職大学院)

【後援】石川県教育委員会 石川各市町教育委員会連合会

【お問い合わせ】金沢大学人間社会系事務部総務課 TEL：076-264-5448

E-mail：n-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp ホームページ：https://pdte.w3.kanazawa-u.ac.jp

実践研究発表は、グループに分かれて行います。

今年度は対面での開催です。

※当日は、どのグループにもご自由にご参加いただけます。

### 実践研究発表内容

グループ	ラウンド	発表者	研究テーマ（変更される場合があります）
A	1	弥久保 里菜 [小学校]	1.5人称的アプローチによる教師と子どものかかわりに関する研究 －ケアの視点を通して－
	2	北間 小百合 (金沢市立泉小学校)	総合的な学習の時間に自ら対話に参加することを目指した授業デザイン －質問生成に関する指導を通して－
	3	別宗 智美 (金沢市立花園小学校)	給食指導を中心とした食習慣・食生活の形成をはかる教育実践 －共食のもつ効果の提案－
B	1	佐野 一馬 (金沢市立長田中学校)	生徒が英語科での学習を自分事として捉えるようになる授業実践 －英語の歌詞について生徒が自らの問いを生み出す学習デザイン－
	2	松下 菜々子 [中学校]	中学校外国語科「読むこと」領域において生徒の推論を促す授業設計 －発問作成時の留意点を中心に－
	3	法邑 歩美 (内灘町立内灘中学校)	生徒が自ら学ぶ国語科授業のデザイン －「書く」能力の育成を通して－
C	1	堀辺 神奈 (石川県立いしかわ特別支援学校)	知的障害特別支援学校における包括的で系統性が保たれた性教育のあり方に関する実践的検討
	2	吉村 真由子 (富山県立高岡支援学校)	知的障害児と教師のコミュニケーションの変容 －インリアルアプローチを通して－
	3	森田 綾子 (石川県立小松特別支援学校)	知的障害のある高等部生徒への社会科教育の在り方 －自分の思いや考えを表現できる主体の育成を目指して－
D	1	岩原 拓真 (能美市立浜小学校)	児童向け学びのポータルサイト「ふむふむ」の開発 －児童と教師が共創する学びの環境デザイン－
	2	浅本 拓哉 (石川県立松任高等学校)	「総合的な探究の時間」の持続的な活動改善が可能となる組織運営に関する研究
E	2	杉田 智史 (金沢市立兼六中学校)	身の回りの現象を科学的概念を使って見つめ直す生徒を育てる理科授業 －中学校3年理科「生命の連続性」単元を事例として－
	3	有馬 大 [小学校]	学習に困難を抱える児童を支援し、学習意欲を高めるための提案 －小学校理科における、楽しさと分かりやすさを重視した授業支援－

( ) は、現職院生の所属先

お申込み  
方法

参加を希望される方は、Webサイト内の専用フォームからお申込みください。

<https://pdte.w3.kanazawa-u.ac.jp/forum>

【申込み締切】 令和8年2月20日(金)

申込フォーム  
QRコード

